

# 総務委員会 報告資料

令和6年1月17日

報告事項件名	頁
1 SDGsモデル事業等の進捗状況について・・・・・・・・・・・・・・・・	2
2 足立区窓口DX構築業務委託におけるシステムの稼働開始について・・・・	7
3 「足立区行政サービス案内」から新たな広報媒体への変更について・・・・	8
4 足立区政に関する世論調査結果（速報）について・・・・・・・・・・・・	9

( 政策経営部 )

# 総務委員会報告資料

令和6年1月17日

件名	SDGsモデル事業等の進捗状況について															
所管部課名	政策経営部 SDGs未来都市推進担当課															
内容	<p>区がSDGs未来都市として実施しているモデル事業等の進捗状況を以下のとおり報告する。</p> <p><b>1 あやセンター ぐるぐる</b></p> <p>令和5年10月29日（日）に綾瀬駅西口高架下にオープンした施設の運営状況を報告する。</p> <p>(1) 来場者の状況</p> <p>ア 約2,000人が来場（オープンから12月20日まで）。</p> <p>イ 30代が一番多く、次に40代、60代以上が多い。</p> <p>ウ 居住地は①綾瀬 ②区外 ③足立・中川エリアの順に多い。</p> <p>エ 60代以上の方は、お茶やお喋りをしに立ち寄られている。</p> <p>(2) 住民の「やってみたい」相談・企画</p> <p>ア 相談件数は47件（オープンから12月20日まで）。</p> <p>イ 相談者の年代は①40代 ②30代 ③50代の順に多い。</p> <p>ウ 相談内容は、手芸教室からマルシェまで企画の大きさは様々。</p> <p>エ 11月は、アヤセ未来会議1期生によるローカルプレイヤー教室が開催された。</p> <p>オ 12月は、30～40代女性同士のクリスマス会（家にある不要な物をプレゼント交換）など5件のイベントが開催された。</p> <p>(3) あやセンター ぐるぐる主催のイベント（委託・自主含む）</p> <table border="1" data-bbox="456 1391 1369 1760"> <thead> <tr> <th>日程</th> <th>内容</th> <th>参加状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11月14日（火）</td> <td>本の交流会 （私の好きな本を語り合う）</td> <td>定員：10名 参加：8名</td> </tr> <tr> <td>11月19日（日）</td> <td>綾瀬のまち歩き （まちのお気に入りを見つける）</td> <td>定員：10名 参加：6名</td> </tr> <tr> <td>11月28日（火）</td> <td>食の交流会 （クラフトビールの飲み比べ）</td> <td>定員：10名 参加：9名</td> </tr> <tr> <td>12月21日（木）</td> <td>ぐるぐる歌会 （今年の思い出を短歌で表現する）</td> <td>定員：10名 参加：5名</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 綾瀬エリアだけでなく他エリアや区外からの参加も一定数ある。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="445 1803 882 2085">  </div> <div data-bbox="903 1803 1347 2085">  </div> </div> <p>▲本の交流会の様子                      ▲まち歩きの様子</p>	日程	内容	参加状況	11月14日（火）	本の交流会 （私の好きな本を語り合う）	定員：10名 参加：8名	11月19日（日）	綾瀬のまち歩き （まちのお気に入りを見つける）	定員：10名 参加：6名	11月28日（火）	食の交流会 （クラフトビールの飲み比べ）	定員：10名 参加：9名	12月21日（木）	ぐるぐる歌会 （今年の思い出を短歌で表現する）	定員：10名 参加：5名
日程	内容	参加状況														
11月14日（火）	本の交流会 （私の好きな本を語り合う）	定員：10名 参加：8名														
11月19日（日）	綾瀬のまち歩き （まちのお気に入りを見つける）	定員：10名 参加：6名														
11月28日（火）	食の交流会 （クラフトビールの飲み比べ）	定員：10名 参加：9名														
12月21日（木）	ぐるぐる歌会 （今年の思い出を短歌で表現する）	定員：10名 参加：5名														

(4) 今後の予定

住民の「やってみたい」アイデアを形にするために、引き続きコミュニティビルダーが相談に乗りながら支援を行っていく。

## 2 アヤセ未来会議

令和5年7月～12月にかけて全5回で開催した、街がより良くなるためのアイデアを出し合って実践するワークショップの実施結果を報告する。

(1) 開催概要

ア 参加者数 約20名

イ 開催日程およびテーマ

	日程	テーマ
第1回	7月8日(土)	アヤセのまち活ファーストステップ
第2回	8月5日(土)	アヤセでしてみたいこと10をつくろう
第3回	9月9日(土)	これからのアヤセの第一歩を考えよう
第4回	10月21日(土)	これからのアヤセに必要なアクションをデザインしよう
第5回	12月16日(土)	アヤセの伸びしろ、これからのアクションをシェアしよう

(2) 第5回(最終回)の内容

第4回までのワークショップや自主活動(アヤセぐるぐる博への出店等)で得た経験・体験、感じたことを踏まえ、第5回ではメンバーからアクション案の発表を行った。

ア グループで取り組みたいアクション

テーマ	アクション案
地域のつながり	綾瀬にはパン屋が多いため、子どもから高齢者まで世代を超えた交流のきっかけづくりとして、パンを題材にしたイベントを開催したい。
子ども	子ども支援の団体同士がつながれる場づくりや、支援を必要とする家庭に対して団体の活動に関する情報を届ける仕組みづくりをしたい。
綾瀬のヒト・コト・モノ	あやセンターぐるぐるに綾瀬のオススメスポットをマッピングした地図を設置し、ぐるぐる来場者がオススメを書き足せる仕組みをつくりたい。
綾瀬のイメージ	SNS等を通じて、街のイベントや各グループの企画など街の良いところを発信していきたい。

イ 個人で取り組みたいアクション(一例)

テーマ	アクション案
子ども	塾を経営している経験を活かして、不登校児童に対する学習支援を実施したい。
	マルシェ等で親がゆっくり買い物を楽しむことができるように、親が子どもから離れられる仕掛け(子どもだけで遊べるブースの設置等)を考えたい。



▲第5回の発表の様子



▲第5回終了後の集合写真

(3) 今後の予定

グループ・個人に関わらず、アクション案の実現に向け、あやセンターぐるぐるでの相談対応や活動の場の提供等を行っていく。

**3 アヤセぐるぐる博**

令和5年11月19日（日）に都立東綾瀬公園ハト広場で実施したイベントの開催結果を報告する。

(1) 来場者数

4, 241名（入口での手動カウント）

(2) 来場者の傾向

ア 若い層（特に30～40代の親子）が多かった。

イ 従来の区のイベントと比較して、ワークショップの金額は高めだったが、本格的な体験（藍染やアクリルキーホルダー作りなど）をすることができて良かったとの声もあった。

(3) 来場者の声

ア エコでおしゃれなマルシェが綾瀬で行われ、まちのイメージがより良くなる気がした。

イ 子ども達が楽しんでいた。綾瀬に活気があり嬉しくなった。

ウ 地域密着での新しい取組なので非常に良かった。

(4) 次年度に向けて

来場された方から「自分も出たい」という出店の申し入れもあったため、出店基準等を整理していく。



▲ほとんどの出店者が完売



▲芝生広場でくつろぐ様子

#### 4 第2回 あだちSDGsパートナーMeeting

パートナー同士がお互いを知り、ともに新たな取組を生み出すためのきっかけづくりの場として実施した交流会の開催結果を報告する。

##### (1) 開催日時・会場

令和5年11月30日（木）18時30分～20時40分  
銀河ホール（足立区千住中居町17-20 マルアイビル）

##### (2) 参加団体数

ア 対面参加：12団体（18名）

イ オンライン視聴：1団体

※ 当日参加できない団体向けにオンラインで交流会の様子を配信した。

##### (3) プログラム内容

「あやセンター ぐるぐるで、子どもたちがワクワクするイベントを考える」をテーマに、グループディスカッションを行った。

##### (4) 提案されたアイデア

高架下の近隣店舗を巻き込んだお祭り企画や、普段は「やってはいけない」ことを思い切ってやることにより「何故やってはいけないのか」を体感するイベント等が提案された。

今後、アイデアの具現化に向けて検討を進めていく。



##### (5) アンケート結果（回答数：17名）

###### ア 満足度

(ア) 非常に満足 7名

(イ) 満足 9名

(ウ) 普通 1名

###### イ 次回の参加希望

(ア) ぜひ参加したい 9名

(イ) 都合がつけば参加したい 6名

(ウ) どちらともいえない、無回答 2名

###### ウ 感想・意見

(ア) みんなが活発に発言していて楽しかった。

(イ) コミュニケーションをとりやすい工夫がされていた。

(ウ) 様々な意見交換ができた。

##### (6) 今後の予定

令和6年2月下旬に第3回交流会を開催予定

## 5 今後の方針

綾瀬駅周辺地区まちづくり協議会や綾瀬町会自治会連合会など地元に対して事業の進捗を随時報告し、地域と連携しながらSDGsモデル事業を着実に推進していく。

# 総務委員会報告資料

令和6年1月17日

件名	足立区窓口DX構築業務委託におけるシステムの稼働開始について
所管部課名	政策経営部 ICT戦略推進担当課
内容	<p>導入予定システムの稼働判定テスト期間中にシステムに個人情報の漏洩につながる重大な不具合が検出され、短期間での改修完了は不可能と判断し、稼働開始時期を延伸した。今般、不具合箇所の修正や第三者機関等によるシステム全体の検証作業が完了したため、稼働を開始する。</p> <p><b>1 稼働開始</b> システム全体の安全性が確認されたため、以下日程で稼働を開始した。</p> <p>(1) 稼働開始日 <u>令和6年1月15日(月)</u></p> <p>(2) 導入窓口(18カ所) 区役所(窓口サービス係、課税課)、中央本町を除く16区民事務所</p> <p><b>2 修正・検証結果</b></p> <p>(1) 検出箇所以外に重大な不具合箇所は確認されなかった。</p> <p>(2) 修正したシステムについて、脆弱性診断および第三者機関によるペネトレーションテスト(システムへの侵入テスト)を行い、個人情報漏えいの危険性はないことが示された。</p> <p><b>3 今後の方針</b></p> <p>(1) 関係所管と連携を密にし、効率的な運用とシステムの安定した稼働をめざす。</p> <p>(2) 区のホームページ等で周知していき、利用率向上を図っていく。</p> <p>(3) 対象手続き等の拡大に向けて、庁内調整を図っていく。</p>

# 総務委員会報告資料

令和6年1月17日

件名	「足立区行政サービス案内」から新たな広報媒体への変更について
所管部課名	政策経営部 報道広報課
内容	<p>令和5年夏以降検討してきた「足立区行政サービス案内」の今後の発行について、以下の通り方針を報告する。</p> <p><b>1 今後の方針（主な対応）</b></p> <p>現行の「行政サービス案内」を、新たに制作する以下の情報発信手法（広報媒体）に切り替えていく。</p> <p>(1) 転入者向けリーフレット</p> <p>ア 足立区の紹介</p> <p>イ 足立区LINE公式アカウント、A-メール、SNS誘導</p> <p>ウ 区の相談窓口一覧 など</p> <p>※ 希望者への配布も想定し発行部数を検討</p> <p>(2) コールセンターの周知ポスター（区有施設等に掲示）</p> <p>(3) マグネットシート（全戸配布・転入者には区民事務所で配布）</p> <p>防災無線テレホン案内の番号変更にあたり制作・全戸配布する新たなマグネットシート（災害対策課所管）に、引き続きコールセンター（電話・FAX）の番号を併記する。</p> <p><b>2 問題点・今後の取り組み等</b></p> <p>(1) 現行の「行政サービス案内」は、令和6年度夏～秋頃まで配布可能な冊数があるため、在庫終了まで配布を継続する。</p> <p>配布終了後、上記1の(1)に切り替えていく。</p> <p>※ 上記1の(2)は令和6年度早期に制作、(3)は令和6年度の出水期前に配布の予定である。</p> <p>(2) 高齢者など、インターネット（デジタル）が苦手な方への情報伝達については、引き続き他自治体の事例など含めて研究していく。</p> <p><b>【参考】マグネットシートの制作費用について</b></p> <p>当区が保有する株式会社ジェイコム東京の株（3,307株）について、令和5年度中に約5,200万円の株式配当金を受領している。今回制作のマグネットシートにコールセンター情報を継続掲載することから、株式配当金の一部を、その費用約900万円に財源充当する。</p> <p>※ 令和3年9月のマグネットシート制作時も制作・配布費用に財源充当した。今年度は、残りの約4,300万円について育英資金事業に財源充当する。</p>

# 総務委員会報告資料

令和6年1月17日

件名	足立区政に関する世論調査結果（速報）について												
所管部課	政策経営部 区政情報課												
内容	<p>令和5年8月に実施した足立区政に関する世論調査について、集計結果の速報値を報告する。</p> <p><b>1 調査概要</b></p> <p>(1) 調査期間 令和5年8月18日～9月8日</p> <p>(2) 調査方法 郵送配布、郵送またはインターネットによる回答</p> <p>(3) 調査対象者 無作為抽出した18歳以上の区民3,000人</p> <p>(4) 回収数 1,555件</p> <p>ア 郵送による回答 1,113件（71.6%）</p> <p>イ インターネットによる回答 442件（28.4%）</p> <p style="text-align: center;"><b>回収結果（5年間の推移）</b></p> <p style="text-align: center;">（単位：％）</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>回収結果（5年間の推移）</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>回収率（％）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和元年度</td> <td>53.0</td> </tr> <tr> <td>2年度</td> <td>58.2</td> </tr> <tr> <td>3年度</td> <td>57.0</td> </tr> <tr> <td>4年度</td> <td>51.0</td> </tr> <tr> <td>5年度</td> <td>51.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(5) 調査項目 定住性／災害対策／洪水対策／情報発信のあり方／健康／スポーツ・読書／ビューティフル・ウィンドウズ運動／環境・地域活動／孤立ゼロプロジェクト／「協働・協創」・「SDGs」／区の取り組み</p> <p>※ 詳細は、別添単純集計表のとおり</p>	年度	回収率（％）	令和元年度	53.0	2年度	58.2	3年度	57.0	4年度	51.0	5年度	51.8
年度	回収率（％）												
令和元年度	53.0												
2年度	58.2												
3年度	57.0												
4年度	51.0												
5年度	51.8												

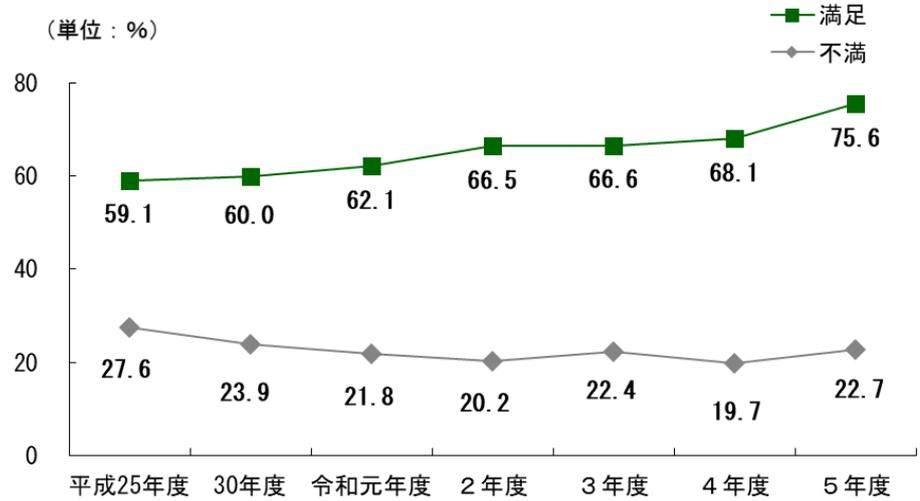
## 2 主な調査結果

### (1) 区政満足度【問 51】

#### ア 区政全体としての満足度

前年度に比べ、7.5ポイント増加した。

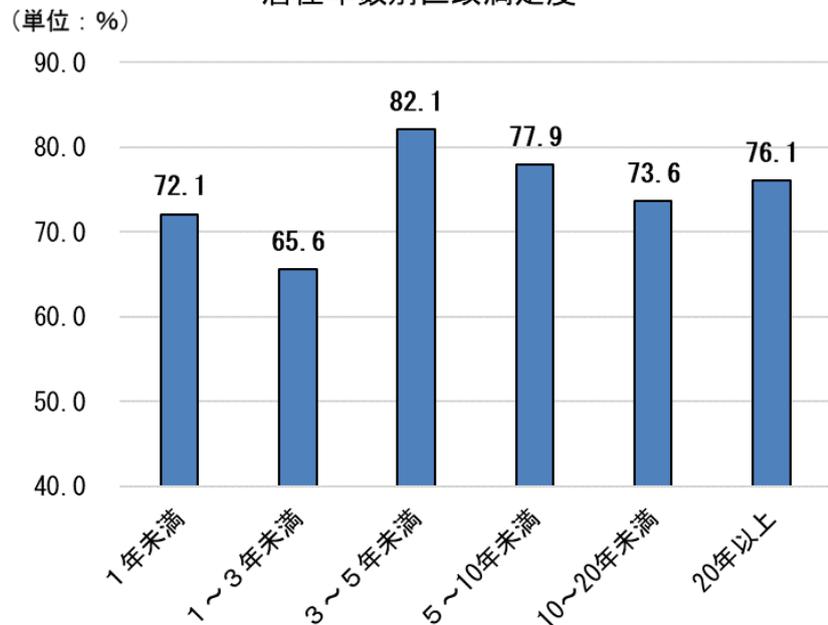
区政に対する満足度（経年の推移）



#### イ 居住年数別満足度

居住年数3～5年未満の方の満足度が高い。

居住年数別区政満足度



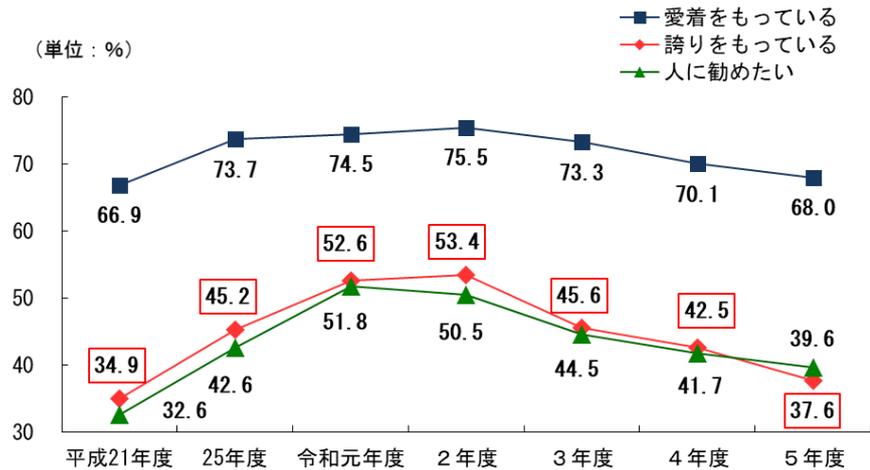
(2) 区に対する気持ちなど【問 47】

ア 区に「愛着をもっている」「誇りをもっている」、区を「人に勧めたい」

(ア) 全体

前年度に比べ、いずれの項目も2ポイント以上減少し、特に「誇りをもっている」の減少幅が大きい。

区に対する気持ち（経年の推移）

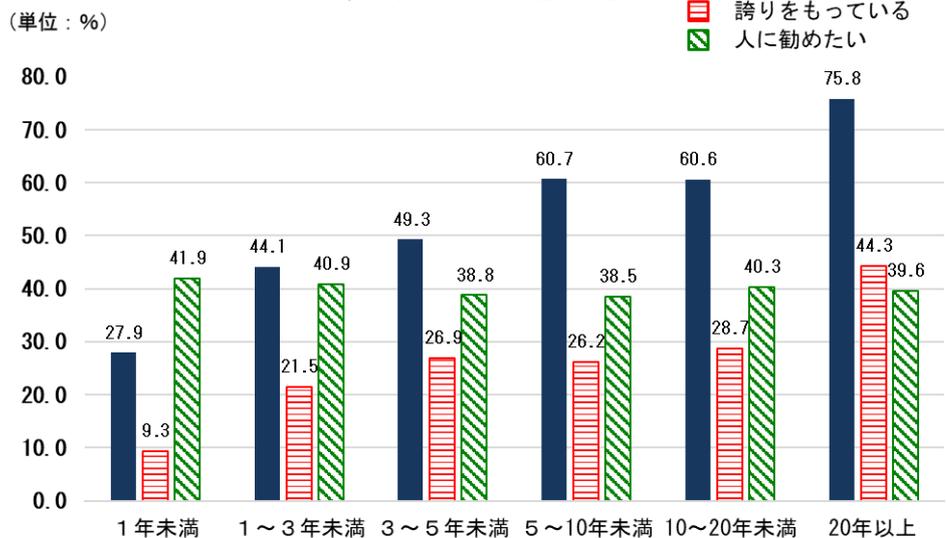


(イ) 居住年数別

「愛着をもっている」「誇りをもっている」は、概ね居住年数に比例して高くなっている。

居住年数別／区に対する気持ち

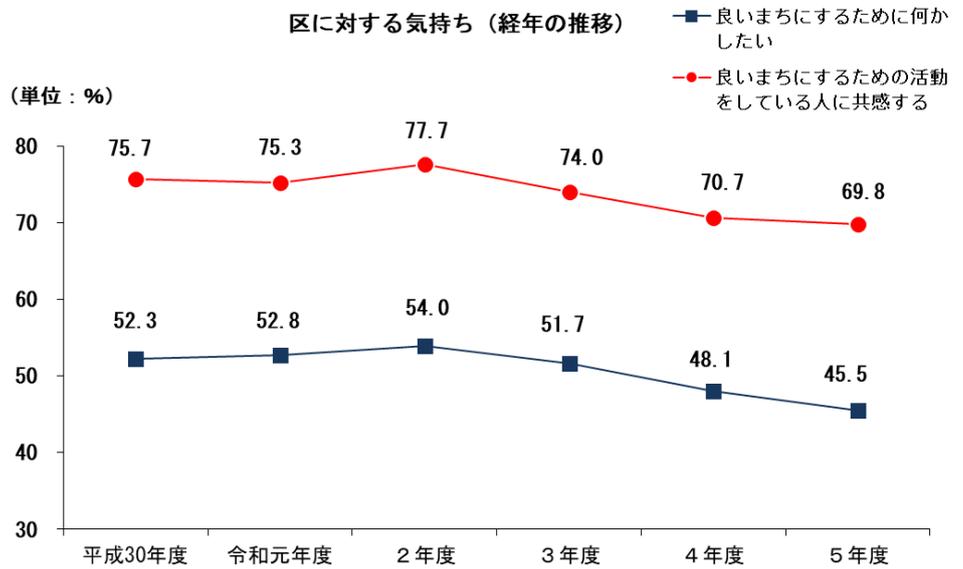
(愛着・誇り・人に勧めたい)



イ 良いまちにするために

(ア) 全体

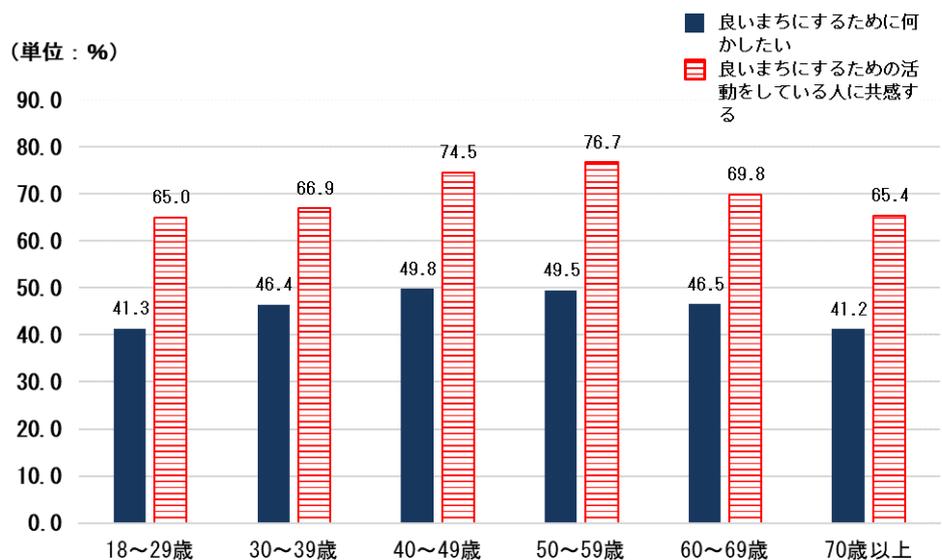
前年度に比べ、「良いまちにするために何かしたい」「良いまちにするための活動をしている人に共感する」のいずれの項目も減少した。



(イ) 年代別

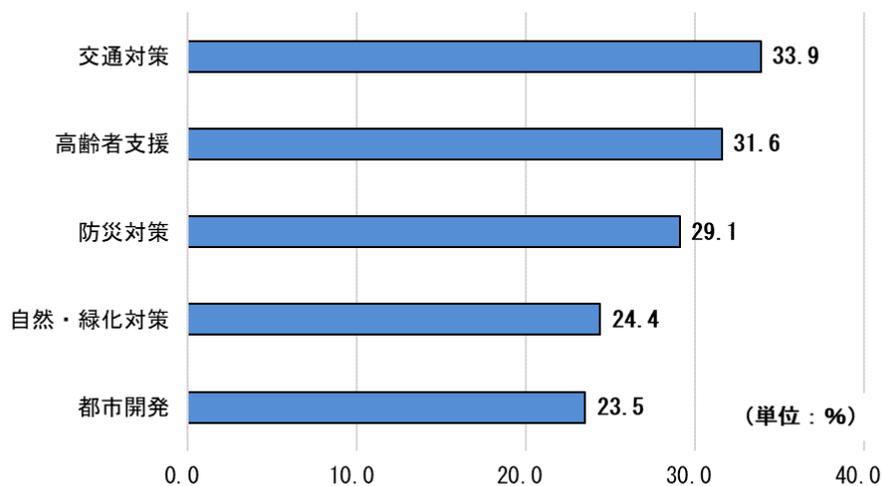
いずれの項目も、40代、50代の方が高くなっている。

年代別／区に対する気持ち（良いまちにするために）



(3) 今後特に力を入れてほしい区の取り組み【問 52】 上位 5 項目  
 今後特に力を入れてほしいを思う上位 5 施策は、「交通対策」「高齢者支援」「防災対策」「自然・緑化対策」「都市開発」であった。

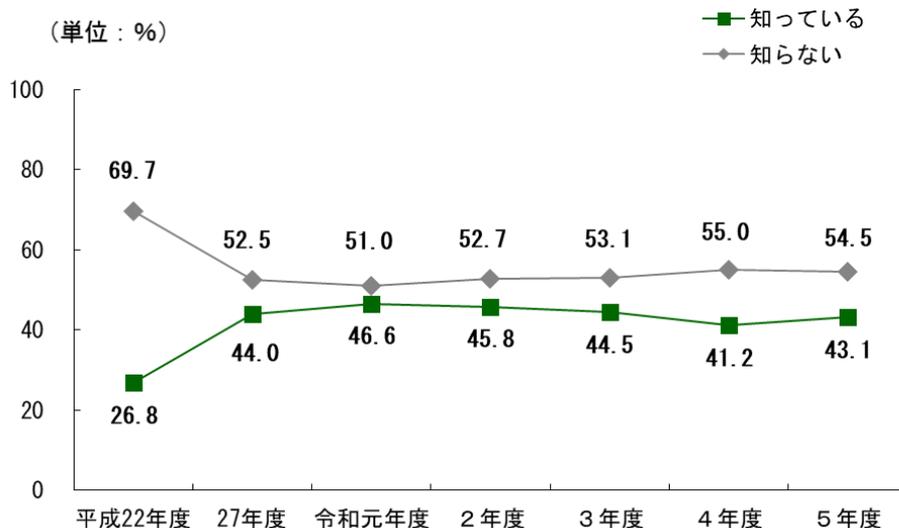
今後特に力を入れてほしい施策（上位 5 施策）



(4) ビューティフル・ウィンドウズ運動

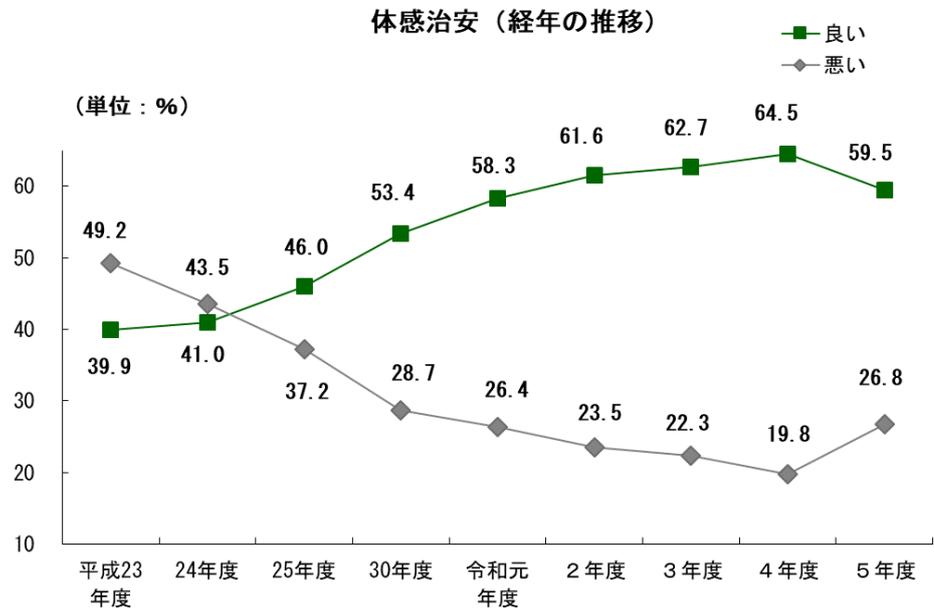
ア ビューティフル・ウィンドウズ運動の認知状況【問 28】  
 「知っている」は、前年度に比べ 1.9 ポイント増加した。

ビューティフル・ウィンドウズ運動の認知状況（経年の推移）



イ 区の治安について【問30】

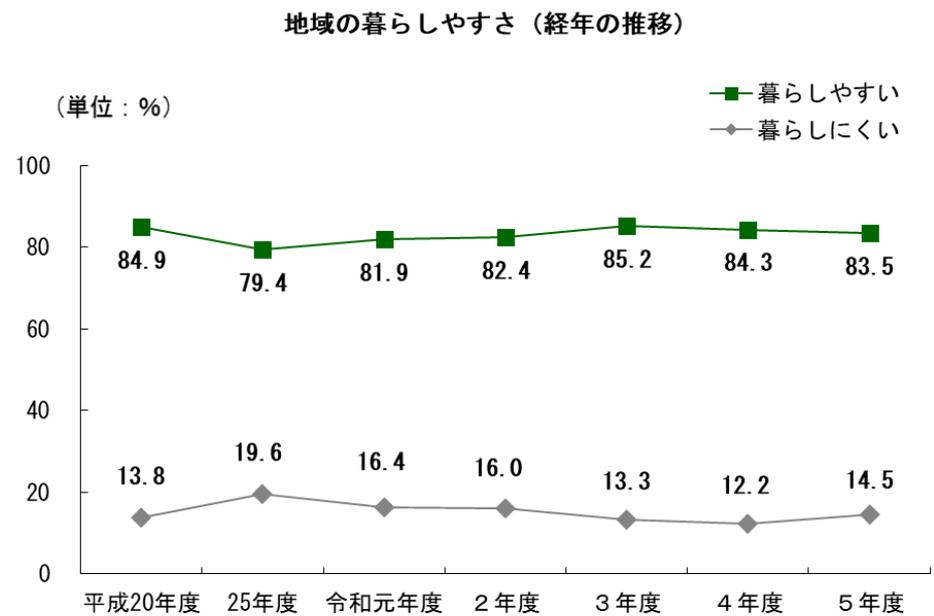
「治安が良い」は、前年度に比べ5ポイント減少し、4年ぶりに5割台となった。



(5) 定住性

ア 住んでいる地域の暮らしやすさ【問2】

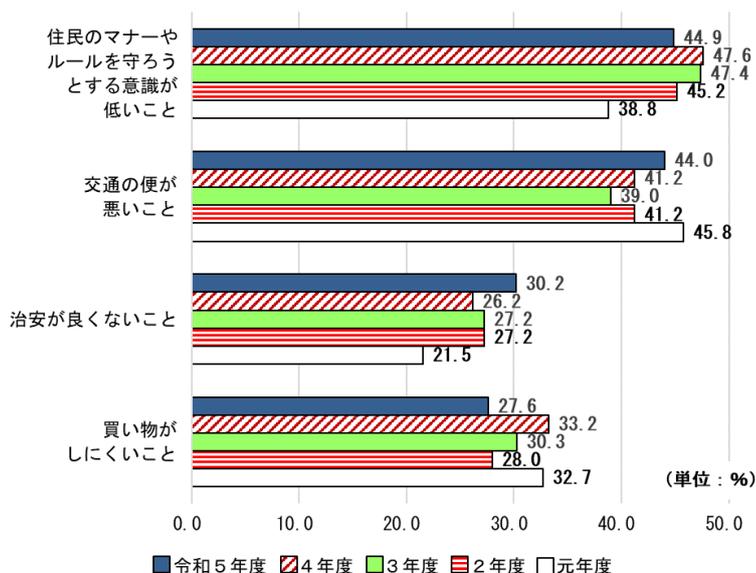
「暮らしやすい」は、前年度に比べ0.8ポイント減少した。



イ 特に暮らしにくいと感じること【問2-1】 上位4項目

特に暮らしにくいと感じることは、「住民のマナーやルールを守ろうとする意識が低いこと」「交通の便が悪いこと」「治安が良くないこと」「買い物がしにくいこと」が上位となっており、前年度と比較すると、「治安が良くないこと」と「買い物がしにくいこと」の順位が入れ替わる結果となった。

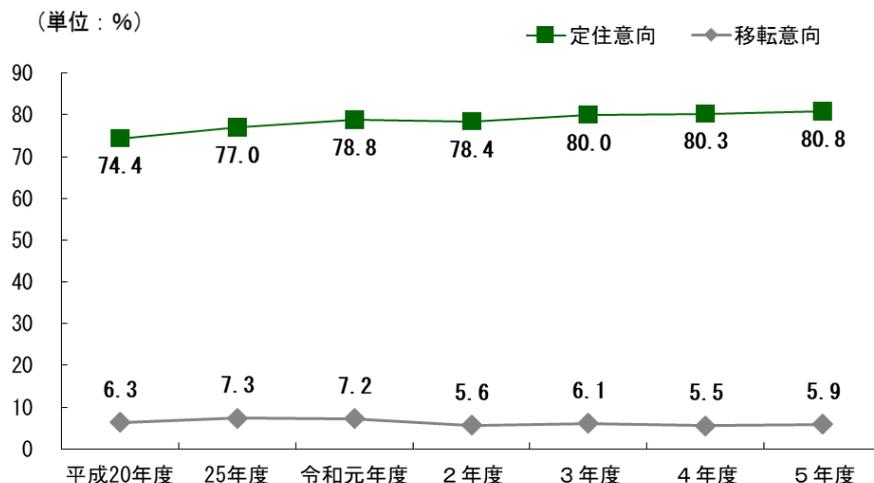
暮らしにくいと感じること（5年間の推移）上位4項目



ウ 定住意向【問3】

「定住意向」は、前年度に比べて0.5ポイント増加し、引き続き8割を超える結果となった。

定住意向（経年の推移）

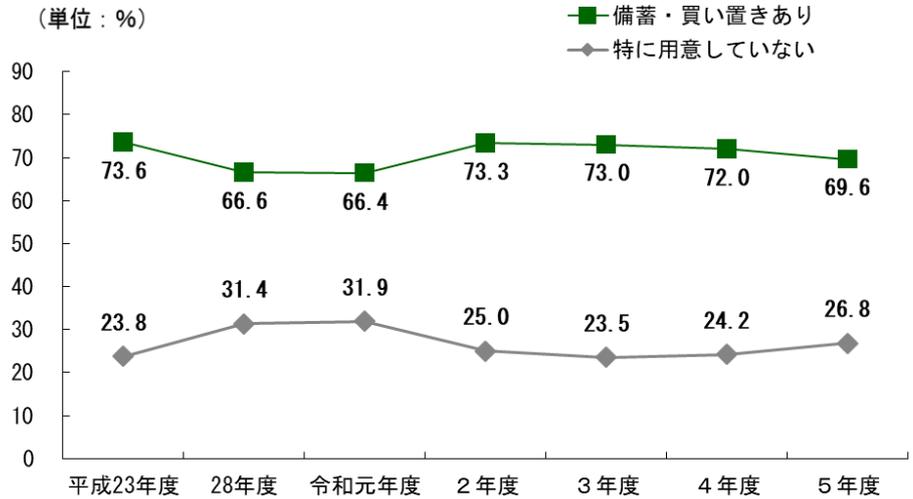


## (6) 大震災などの災害への備え

### ア 備蓄や防災用具などの用意【問4】

「備蓄・買い置きあり」は、前年度に比べ2.4ポイント減少し、令和2年度以降減少傾向にある。

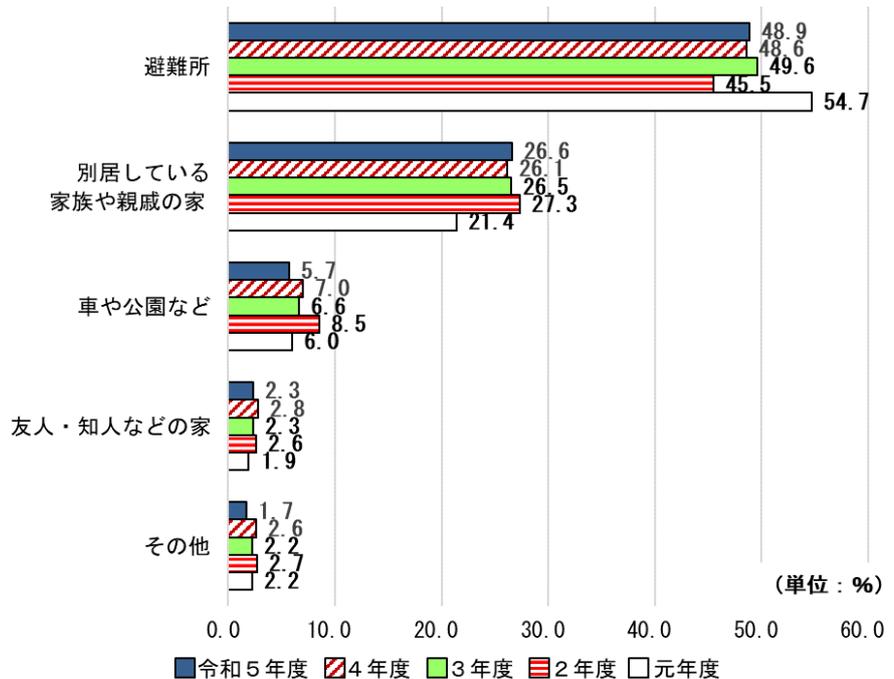
備蓄や防災用具などの用意の状況（経年の推移）



### イ 大規模災害時の避難生活場所【問7】

大規模災害時の避難生活場所は、経年で見ても「避難所」が群を抜いて高い。

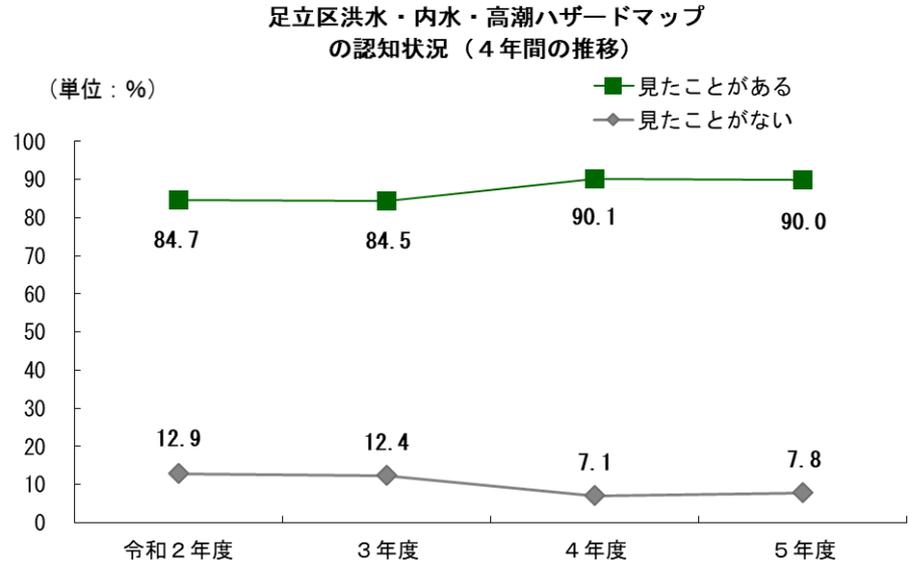
大規模災害時の避難生活場所（5年間の推移）



## (7) 洪水対策

ア 足立区洪水・内水・高潮ハザードマップの認知状況【問8】

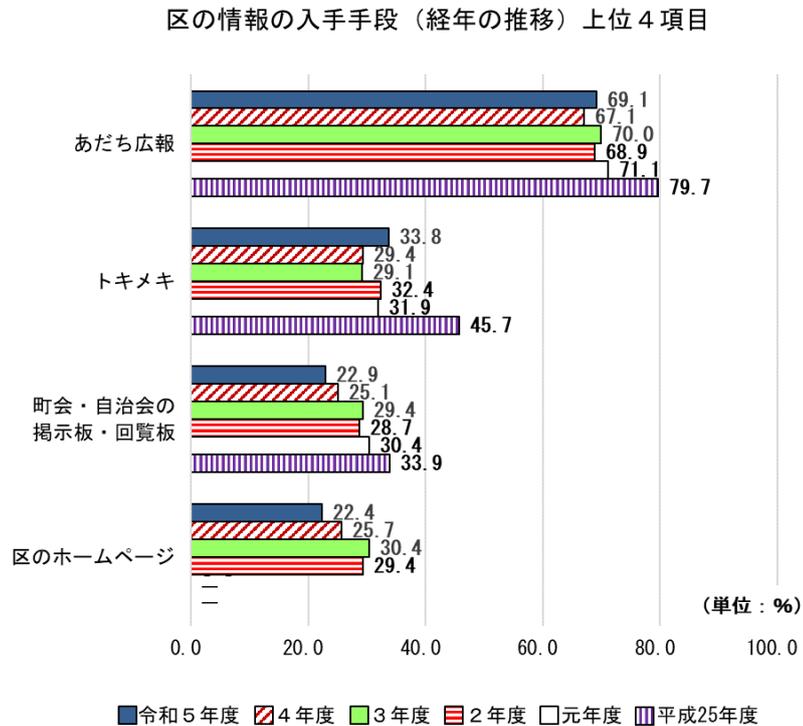
「見たことがある」は、前年度より0.1ポイント減少したが、9割台を保っている。



## (8) 情報発信のあり方

ア 区の情報の入手手段【問10】 上位4項目

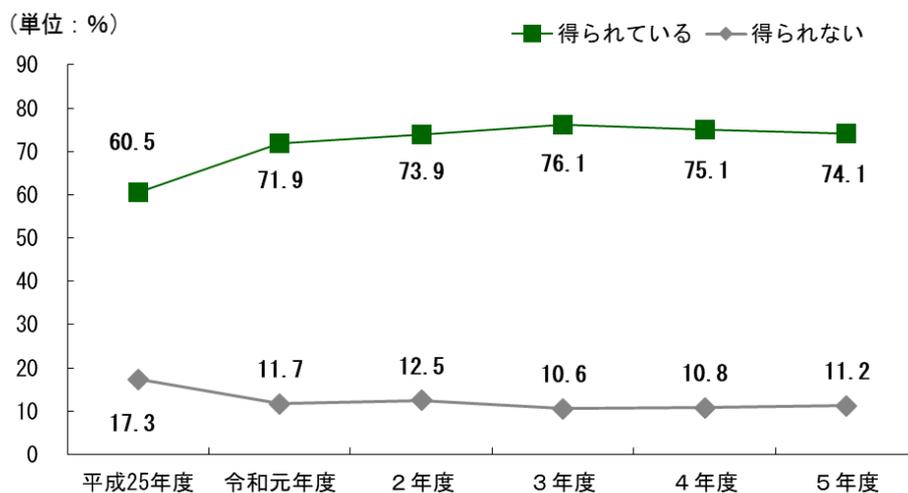
区の情報の入手手段としては、前年度同様に、「あだち広報」が最も高い。



イ 必要なときに必要とする区の情報入手状況【問 12】

必要とする区の情報「得られている」は、前年度に比べ、1ポイント減少した。

必要なときに必要とする区の情報  
入手状況（経年の推移）

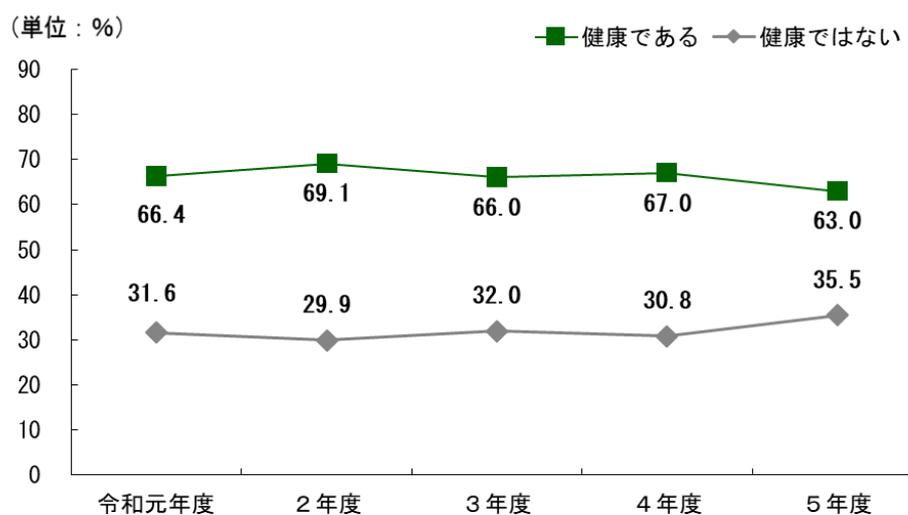


(9) 健康

ア 自身の健康状態について【問 16】

ご自分のことを「健康であると感じている」は、前年度に比べ4ポイント減少した。

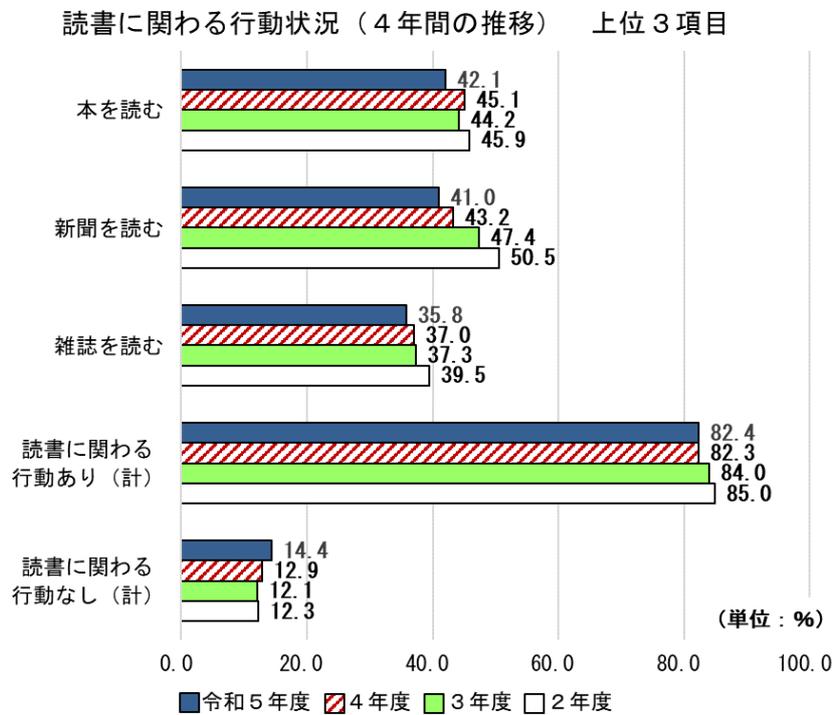
自身の健康状態について（5年間の推移）



## (10) スポーツ・読書

### ア 読書に関わる行動状況【問 27】上位 3 項目

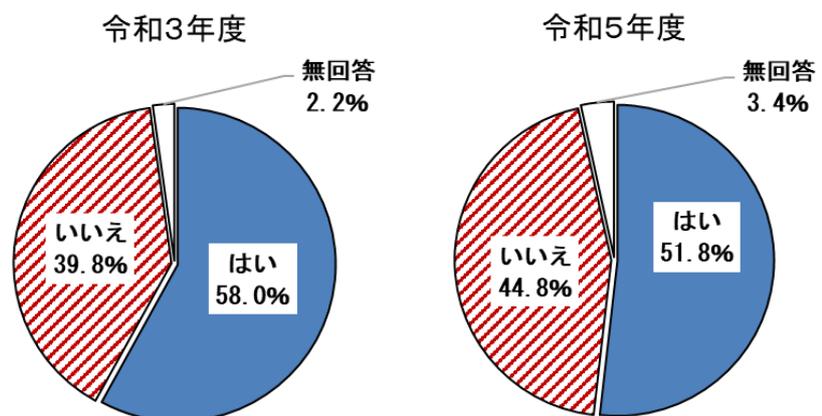
「本を読む」が最も高く、前年度と同じ結果であった。



## (11) 環境・地域活動

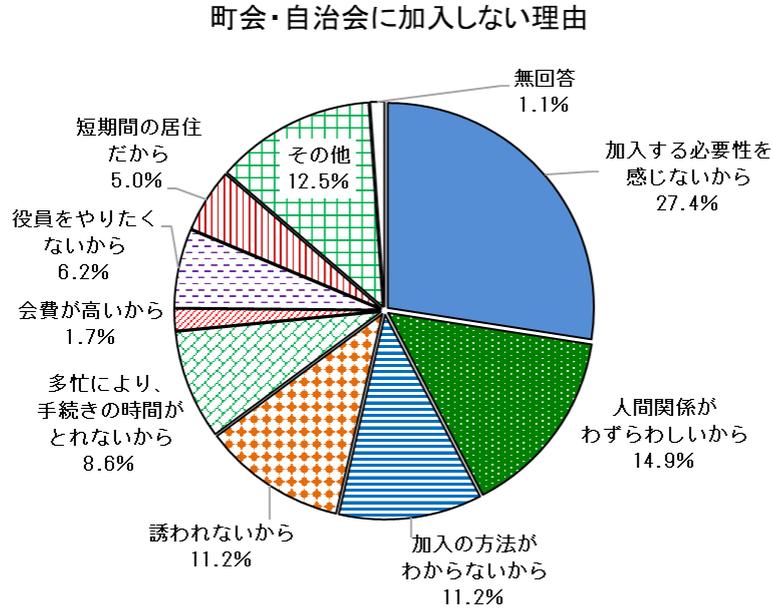
### ア 町会・自治会の加入状況【問 34】

「町会・自治会に加入している（はい）」は、前回調査の令和 3 年度と比較すると、6.2 ポイント減少した。



イ 町会・自治会に加入しない理由【問 34-1】

「加入する必要性を感じないから」が最も高く、次いで「人間関係がわずらわしいから」「加入の方法がわからないから」と続いている。



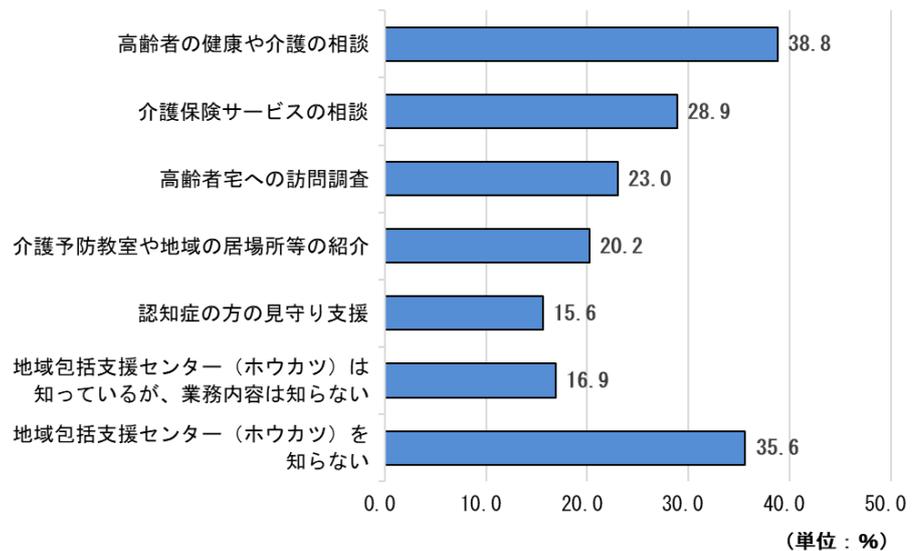
(12) 孤立ゼロプロジェクト

ア 地域包括支援センターの業務の認知状況【問 37】

(令和5年度新設)

地域包括支援センターの業務の認知度としては、「高齢者の健康や介護の相談」が最も高い。

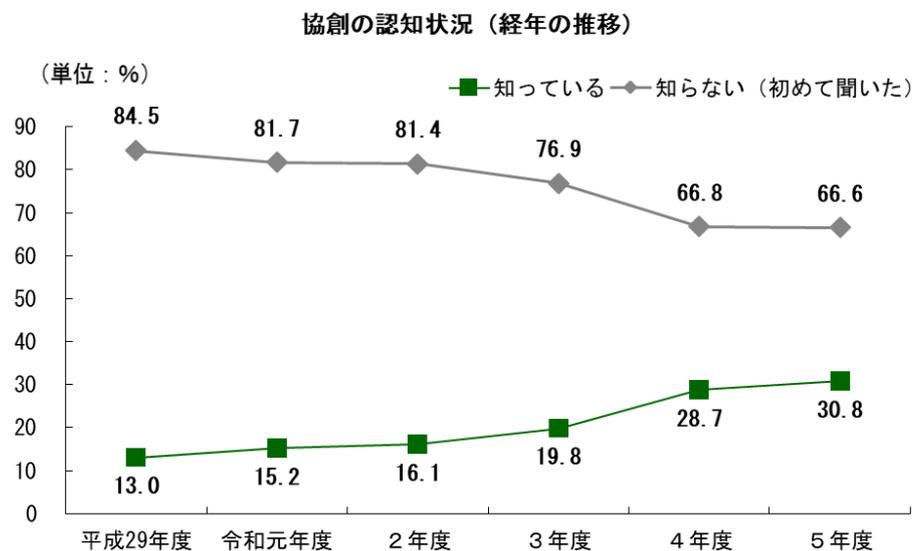
地域包括支援センターの業務内容の認知状況（上位5項目）



### (13) 「協働・協創」・「SDGs」

#### ア 協創の認知状況【問 43】

「協創」について「知っている」は、前年度に比べて 2.1 ポイント増加した。



### 3 今後の方針

- (1) 集計結果の分析と課題の抽出を行い、今後の施策や計画づくりに調査結果を反映させていく。
- (2) 令和6年3月末までに調査結果を報告書にまとめる。